

2024年11月27日
株式会社 ワ ッ ツ

当社取締役会の実効性に関する評価の結果の概要について

当社は、経営環境の変化に常に対応できる柔軟かつ強固な経営基盤を構築し、持続的な成長が可能な企業経営を目指しております。とくにコーポレート・ガバナンスの充実を図るため、経営内容の透明性、公平性、意思決定のスピードを高めることを重視しております。

この度、取締役会全体の実効性について分析・評価を行いましたので、その概要につき公表いたします。

記

1. 分析・評価の方法

当社は、下記内容の段階評価およびコメントを記載する方式のアンケートを全取締役に配布し、記名方式により全員から回答を得ました。得られた回答をもとに、当社取締役会において自己評価結果の分析・評価を行いました。

実施時期： 2024年11月

質問内容：	① 取締役会の構成（規模）について	3項目
	② 取締役会の運営について	6項目
	③ 攻めのガバナンスとの関係について	4項目
	④ 守りのガバナンスとの関係について	3項目
	⑤ その他	2項目

2. 取締役会の実効性に関する分析・評価結果の概要

当社取締役会は、分析の結果、取締役会の実効性は確保されているものと判断いたしました。多くの項目で前回同様に十分機能しているとの結果であったものの、一層の拡充が求められる結果となった項目としては、代表取締役の後継者の計画に関する議論・監督、中長期的な経営戦略に沿った議論および取締役に対するトレーニングとなりました。

代表取締役の後継者の計画に関しては、育成のための取組みは進んでおり、今後はそれに基づく取締役会での議論を行ってまいります。中長期的な経営戦略に沿った議論も、取締役会始め経営会議等での機会も利用して進めてまいります。

3. 今後の対応

当社取締役会は、上記の分析および評価の結果を踏まえ、取締役会全体の実効性をさらに高めていくための継続的な取組みを行ってまいります。

以上